

井上右近 しのぶ 評論家。明治二十四年生京都生乳（一八九一）。真京大
學卒。京都の善福寺住職。自坊心て枝葉村塾及び勝鬨家庭會之開設。

雜誌『青人草』主宰。

著書 『聖徳太子研究』（一名日本思想史論纂）』（大正十四年五月一日

京都・青人草社）、『歴史哲學序説唯一人主義』（昭和十一年八月八日神

奈川・關東同朋會「青人草叢書」。増補改題『日本歴史哲學序説』十

七年十一月（二十日京都・丁字屋書店）、『三經義疏の綜合的研究』第

一冊』（昭和十五年十一月十日京都・丁字屋書店）、『十七魔法の思

想史の謹解・上巻』（昭和十七年七月（二十日京都・丁字屋書

店）、『樹製と隨順』（昭和二十年四月十五日京都・東光書林「日本

學藝叢書」）等。